

いのちをみつめて ～おしばいとおはなし～

…演劇鑑賞運動の中で育ち、今、創る側として熱望すること…
「ふるえるような怒りの奥底に すぐるような生命の願いがあった」



有馬 理恵さん

和歌山県和歌山市生まれ。
劇団俳優座代表取締役社長。
「釈迦内棺唄」をライフワークとして各地で主演。
500ステージに及ぶ。

だれもが自分らしくあなたらしく生きられる平和な社会を

第64回宮城県母親大会 in 青葉

生命を生みだす母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます

2025

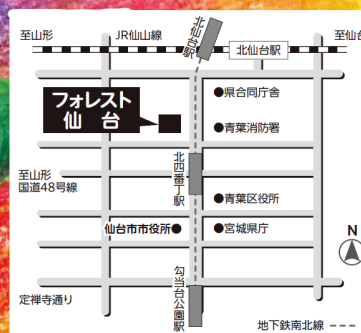
6/15(日)

9:30～16:00

フォレスト仙台

参加協力券1000円

高校生以下無料・託児あり



主催：第64回宮城県母親大会実行委員会・青葉区母親大会実行委員会

仙台市青葉区柏木1-2-45 TEL・FAX 022-219-2693 / 090-9531-6933(早坂)

メール hahaoya@outlook.jp / z9i6e9@bma.biglobe.ne.jp

後援：仙台市・仙台市教育委員会・仙台市PTA協議会・みやぎ生活協同組合・生活協同組合あいコープみやぎ・河北新報社
朝日新聞仙台総局・毎日新聞仙台支局・読売新聞東北総局・退職女性教職員の会宮城白萩の会・宮城県農業協同組合中央会
仙台農業協同組合・きょうされん宮城支部・tbc東北放送・khh東日本放送・ミヤギテレビ・NHK 仙台放送局・仙台放送
せんだいタウン情報S-style・仙台演劇鑑賞会・Data fm

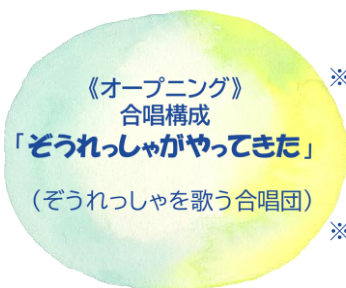
【大会当日の日程】

9:00	9:30	12:00	13:00	16:00
受付	1～11分科会 12～13見学コース	昼休み(昼食)	全体会 (オープニング・記念講演/有馬理恵さん・運動の交流)	

●どなたでも参加できます ●昼食は各自ご用意ください。販売もあります。

第64回宮城県母親大会 in 青葉 分科会

分科会		テ　　マ	分　科　会　の　内　容	助言者・話題提供者など	会　　場
健やかに育て子どもたち	1	《体験分科会》(定員30人) 心も体もリフレッシュ ～ボールエクササイズ＆お話の部屋～	・ボールを使った無理のない運動 ・ゆる体操 ・紙芝居や絵本の読み聞かせ	ダイナソー・サム（阿部 理） （バスケットボールプロコーチ＆コメンテーター） 佐藤 恵子 （ゆる体操インストラクター） 読み聞かせボランティア「おひさま」	申し込みは下記のQRコードから フォレストホール
	2	乳幼児期の子育てを楽しく、豊かに	子どもの遊び場・子育ての悩み	安達 喜美子 （朝市センター保育園）	第9会議室
	3	通いたくなる学校って	不登校・子どもの気持ちに 寄り添うとは？	瀬成田 実 （みやぎ教育相談センター）	4階A会議室
誰もが安心して暮らせる社会を	4	ジェンダー平等があたりまえの社会に	・身近なことから考える ジェンダー平等 ・パートナーシップ宣誓制度	天童 睦子 （宮城学院女子大学名誉教授） 小浜 耕治 （にじいろCANVAS）	第1会議室
	5	みんなで考えよう いのちを育てる食と農	有機食材を使った給食・食料の自給率向上・米や野菜の高騰	嶺岸 若夫 （宮城県農民運動連合会） 安部 有理 （食べもの変えたいママプロジェクトみやぎ）	第2会議室
	6	安心な介護保障を求めて	高齢者も現役世代も安心できる 介護保険制度へ	早坂 菜穂子 （宮城厚生協会介護事業部）	第5会議室
	7	人間らしく生きられる社会を	社会保障の切り捨てに抗して 格差社会、医療崩壊、マイナ保険証	岩倉 政城 （宮城県社会保障推進協議会）	第6会議室
	8	人が人を人にする ～障がいをめぐるきもちのこえ～	障がいと生きる日々から 「人が育つとは？」を考える	大越 桂（詩人） 大越 紀子（母親） 櫻井 ひろ子（保育士）	第7会議室
	9	原発ゼロの社会を求めて	・女川を核のゴミ捨て場にしないために・乾式貯蔵施設とは？	多々良 哲 （女川原発再稼働を許さないみやぎアクション）	第10会議室
	10	若者カフェ	気候危機問題・戦争紛争をなくすには・学費問題・貧困・働き方など、なんでも語ろう	FFF (Fridays For Future) 仙台 平和問題、食料支援活動に取り組む若者たち	4階B会議室
平和	11	核兵器のない世界を求めて 日本を戦争する国にしないために	ノーベル平和賞授賞式・核兵器禁止条約締結国会議の報告と運動	小林 立雄 （宮城AALA連帯委員会・被爆2世） 矢部 智江子 （退職女性教職員の会宮城白萩の会）	5階生協会議室
見学	12	《川内コース》(定員20人) 仙台空襲と戦争を考える ～戦後であり続けるために～	・戦災復興記念館でDVD視聴と 展示見学 ・川内地区で旧第2師団関係施設などの研修	熊谷 富代子 （母親大会現地実行委員会企画部）	申し込みは下記のQRコードから 戦災復興記念館ロビーに 9：30集合、戦災復興記念館から川内へは徒歩で移動
	13	《蒲生コース》(定員20人) 再生可能エネルギーの未来を考える ～地球環境を守るために～ 【バス代2000円】	・ざらざら発電・市民共同発電所1号機 （若林区井戸浜）の見学 ・バイオマス発電所や パワーステーションの外観見学 ・再生可能エネルギーについて学び、交流。	水戸部 秀利 （ざらざら発電・市民共同発電所理事長・医師）	申し込みは下記のQRコードから フォレスト仙台1階 フロアに 9：20集合



※事前申込み：表にある大会連絡先、または右のQRコード、またはメールで sendai.hahaoya@gmail.com に5月17日(土)までお申し込みください。
バス代+大会参加協力券(1000円)が必要です。複数で申し込む場合は3人まで。定員を超えた場合は抽選で6月2日(月)まで結果を知らせます。
※託児の申込みは、6月6日(金)まで電話またはメールでお申し込みください。



母親大会 見学・体験分科会申し込み